

展覧会開催のお知らせ

2012年8月1日

磯野 迪子展

- LOOKING AT WINDOWS -

会期:2012年 9月3日(月)~27日(木)

現代美術作家の表現の場である LIXIL ギャラリーの現代美術個展ギャラリーでは、9月3日(月)~9月27日(木)の期間、「磯野 迪子展 - LOOKING AT WINDOWS -」を開催します。磯野迪子の作品は洗濯物をモチーフに特定の団地やマンションを撮影した映像作品です。洗濯物の干してある建物が画面に映し出され、ゆっくりと静かに移り変わる映像は、見る者に様々な連想をさせ、心地良い余韻を残します。

今回出品される作品は、「LOOKING AT WINDOWS」シリーズの新作(6分)で、2012年冬から撮影を始めた、都内某所3カ所のマンションの映像を発表します。



作品名: Occupied Windows 映像インスタレーション 2011

開催概要

「磯野 迪子展 - LOOKING AT WINDOWS -」

会 期 2012年 9月3日(月)~27日(木)

休 館 日 日祝日

開館時間 10:00 AM~6:00 PM

企 画 株式会社 LIXIL

会 場 LIXIL ギャラリー

観 覧 料 無料

会場写真 <http://www1.lixil.co.jp/gallery/> 会期開始5日目から会場写真をご覧頂けます。

本リリースに関するお問い合わせ先

LIXIL ギャラリー (<http://www1.lixil.co.jp/gallery/>)

所在地: 東京都中央区京橋3-6-18 LIXIL: GINZA 2F

広報担当: 大橋 TEL. 03-5250-6530

展覧会の見どころ

1. 日常の穏やかなリズムが心地よい

磯野迪子の作品は洗濯物をモチーフに特定の団地やマンションを撮影した映像作品です。

「LOOKING AT WINDOWS」(2012)は、大きく緩やかに揺れるシーツ、カラフルなTシャツ、今にも吹き飛ばされそうな衣類など、洗濯物の干してある建物が画面に映し出され、ゆっくりと静かに移り変わり、見るものに様々な連想をさせてくれる、心地よい余韻を残す映像作品です。

そこには洗濯物だけで人物が映し出されることはありませんが、一軒一軒に個性があり、さらにそれが美しい調和を見せ、マンション全体が一つの社会のように見えてきます。そして、淡々と過ぎていく穏やかな日常を静かに感じとることができます。

2. テーマは集団と個の関係性

磯野迪子は高校、大学と海外でダンサーとしてのトレーニングを受けました。帰国後、美術大学へ進み、自らの作品を制作するようになります。海外の生活を経ることで改めて、日本独自の生活習慣や文字や言語、集団と個の関係性に興味を持ち、これをテーマに制作をしています。制作方法は、何も洗濯物の干されていない状況のショットを基本に、毎日繰り返し同じ場所から撮影したスナップ写真 数千枚を、映像に繋いでいくアニメーション方式です。

磯野は制作することと生活することの一体感、作品を自らの生きる世界や時代を見つめ直し、理解をずる手立てとして考えています。

3. 「LOOKING AT WINDOWS」 新作公開

今回出品される作品は、「LOOKING AT WINDOWS」シリーズの新作(6分)で、2012年冬から撮影を始めた、都内某所3カ所のマンションの映像を発表します。日々の静かな暮らしを祝福するような世界観をご覧ください。

4. 作家略歴

磯野 迪子 (Michiko Isono)

1981年生まれ、東京出身

2004年 The Juilliard School ダンス科 卒業

2010年 多摩美術大学美術学部 工芸学科 卒業

2012年 東京藝術大学美術研究科 先端芸術科修士課程 修了

主な展覧会

2012年 「藝大先端 2012」東京藝術大学先端芸術表現科修了制作展 (BankART Studio NYK)

2011年 「展団地を掘り下げる」井野アーティストヴィレッジオープンスタジオ (IAV102)

2010年 「Landscape XII」展 (ペッパーズギャラリー)

2010年 「Material +」多摩美術大学工芸学科卒業制作展 (スパイラルガーデン)

同時開催

巡回展 「建築を彩るテキスタイル - 川島織物の美と技 - 展」 9月6日(木)~11月24日(土)
ギャラリーセラミカ 「渋谷 英一展」 9月5日(水)~10月4日(木)

次回予告

現代美術展 「牛島 光太郎展」(立体インスタレーション) 10月3日(水)~27日(土)
ギャラリーセラミカ 「斎藤 まゆ展」 10月10日(水)~11月1日(木)